

カンタベリー補習授業校

学校だより

第6号

.

令和4(2023)年11月21日 発行

校長 米井 誠

3 学期も順調に進んでいます。 「補習校祭り」ありがとうございました!

スクールホリデーが10月半ばまであり、タイムリーに学校の様子をお伝えすることができませんでしたので、11月学校便りに掲載させていただきます。

|2学期の終わりに前期保護者面談が実施されました!|

前期保護者面談では、担任より1・2 学期の頑張りと、3・4 学期での課題解決に向けた具体的な取組をお話しさせていただきました。今年度より中学部は教科担任の面談を実施しました。

ぜひもう一度、お子様と後期に頑張ることを確認し、家庭学習の計画を立てていただければと思っております。各教科の基本となるのはやはり国語(日本語力)だと思います。そして、この国語学力の基盤を作るのに有効なのは、音読・作文・視写・漢字です。面談でもお聞きになったかもしれませんが、それぞれ、以下の効果があることを再度お伝えしたいと思います。

補習授業校では、教室学習と家庭学習とが五分五分の重要さをもっていると思います。ぜひ家庭 学習に、意図的・計画的に音読・作文・視写・漢字を取り入れていただきたいと思います。

|音読 1 発音・発声を正しくする。

- 2 日本語の調子を感覚的につかませることができる。
- 3 記述内容の理解を促す。 4 音読や朗読が上手になる。
- 5 教室が活気づく。
- 6 国語が苦手な子も上達の喜びを味わうことができる。

| 視写 | 1 集中力をつける。 2 筆圧(感)を養う。

- 3 字が上手になる。
- 4 精読を促す。
- 5 漢字に対する苦手意識を軽減する。

作文 1 語彙(ごい)を増やす。

- 2 言葉づかいや文法への関心を喚起する。
- 3 文字や表記への注意を喚起する。
- 4 論理的思考力を伸ばす。

漢字 1 語彙が増える。

- 2 表現力が豊かになる。
- 3 理解力が深まる。
- 4 帰国後の漢字学習の基盤ができる。

子どもたちが将来生きる場は、日本国内、国外(NZ も含め)を問いません。そのためには、日本国内の学校であれ、補習授業校であれ、日本の言葉と文化をしっかりと身に付けることが大切です。保護者の方々の思いもそこにこそあると思っております。3・4 学期も学校と家庭がベクトルの揃えて学びを進めていきたいと思います。今後とも変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

|2学期終業式、「どんどん読書」の表彰や生徒会からのお月見の紹介(話)もありました! |





美味しいお月見団子ありがとうございました!

9/23に保護者委員の皆様がお月見団子を作って、子どもたちに配ってくださいました。本当にありがとうございました。子どもたちが我先にと体育館に走っていき、満面の笑顔でお月見団子を食べている姿、お代りに並んでいるたくさんの子どもたちの姿を見て私も笑顔になりました。







「補習校祭り」大成功!感動しました!

先週の土曜日(18日)、補習校祭りが晴天の空の下で実施されました。 補習校祭りの目的を前の週に実施された集会でも子どもたちと確認しました。

- 〇児童・生徒に集団生活でのルールやマナー、協力と責任、感謝を学び自治力を育成する。
- 〇日本文化の一端を体験させるとともに、児童生徒間の交流を深める。

当日は中学部の生徒たちのしっかりとしたサポートのもと、子どもたちは目標を十分達成していました。

日本文化を体験させてくださった外部ボランティアの皆様、行事実行委員の皆様、屋台等を担当 してくださった保護者の皆様、楽しいステージ発表をリードしてくださった皆様、事前準備から当 日の実施まで本当にありがとうございました。今回は日本人会の皆様が提灯を設置してくださり祭 りの雰囲気を盛り上げてくださいました。ありがとうございました。

そして、何よりも素晴らしいなと思ったことは、一生懸命ゲームの準備をしてくれたり、優しく 小学部の児童をサポートしてくれたりした中学部の生徒の皆さんです。本当にありがとうございま した。皆さんの素敵な姿に憧れた小学部の児童も多く、めざす姿を見つけたことと思います。

また、教職員も、日々の教材研究・準備で忙しい中、並行して子どもたちの笑顔のために補習校祭りの事前準備を一生懸命頑張っていたことをお伝えさせていただきます。

「全力でチャレンジ」していた子どもたちの姿、全力で頑張ってくださった、行事委員の皆様・ 保護者の皆様に感謝の気持ちでいっぱいの大感動の1日でした。本当にありがとうございました!







